

## 第 11 回 静岡県災害時透析拠点施設連絡協議会 WG 議事録

日時：2022 年 3 月 6 日（日） 10：30～11：45

場所：グランシップ（会議室 907）

（第 59 回 腎不全研究会に併設して開催）

施設：〔熱海・伊東〕国際医療福祉大学熱海病院（鈴木）〔富士〕富士市立中央病院（佐野）

〔静岡〕静岡県立総合病院（名倉）〔志太・榛原〕焼津市立総合病院（大宇根）

〔中東遠〕中東遠総合医療センター（松浦）

静岡県臨床工学技士会：五条、北本、江間、石田

オブザーバー：浜松医科大学附属病院 加藤先生（静岡県腎不全研究会 会長）

欠席：〔賀茂〕西伊豆病院 〔御殿場〕有隣厚生会富士病院

〔東部〕順天堂静岡病院、望星第一クリニック 〔西部〕浜松医療センター

〔県庁〕静岡県健康福祉部 医療健康局 疾病対策課

### ●WG 委員、災害コーディネーター一覧表の確認

この数年間でキーパーソン医師やスタッフの退職、退官、移動等もあり、担当者が変更になっている。適宜変更していく。

### ●各ブロック活動報告

<熱海・伊東地区>

7 月熱海土石流災害時の透析で土砂等による道路寸断により、患者通院に困った。地域的に県境の問題もあり、特に県をまたいで他院への依頼透析に苦難した。

その他、台風、雪等の影響の時もあり、透析日を調整し行った。

静災会 WG（グループチャット LINE）、中災会、JSDT（今後、LINE 共有）、透析医会への情報共有ができた。

<東部地区>（事前メールより）

スタッフの人員不足等で活動ができていない。東部地区（駿東・田方）での活動体制を今後検討していく。

<富士地区>

防災マニュアル見直しを行った。MCM 無線 月 1 回確認、市と業者間で給水提携、富士宮市との連携を行う。※県内での自家発電設置状況、重油等の確認が必要。

<静岡地区>

市 3 区で情報伝達訓練を行った。

<志太、榛原地区>

隣り中東遠地区との繋がりが強い。アマチュア無線を利用した訓練実施。

<中東遠地区>

Web で開催。各地区単位で情報伝達訓練、防災訓練を行っている。

コロナ関連でも共有できている。次年度からキーパーソン医師（中東遠 赤堀）の変更。

<西部地区>

キーパーソン医師（浜松医療センター 武田）に変更。

浜松市ラインワークス活用（行政）、コロナ情報も共有。

#### ●その他

・ JHAT 隊員（日本災害時透析医療協働支援チーム）の登録

2022 年度磐田市立 石田登録。県としても、技士会、WG で推奨し、隊員数を増やしていく。

・ 中臨工（中部ブロック災害対策会議）

11/20 Web 等で中部圏 7 県参加。

各地区単位で防災訓練、情報伝達訓練実施（富山県 参加率 100%）

中部圏での連携で JHAT 活動を JSJT に上げている。（メーリングリストで把握）

中災会 LINE グループ登録 7 県 20 名程度登録し、共有している。

・ 県防災アプリ（透析施設 MAP リスト）

県担当が変更になったこともあり、確認検討していく。

※今後も WG ラインチャットグループの活用を積極的に行っていく。

※コロナ新規感染者の日本透析医会への登録、報告を引き続き行っていく。

（2022 年 3 月 3 日時点 静岡県感染者数 88 名、死亡者数 12 名）

次回予定 2022 年 10 月

場所：グランシップ